

# 田尻だより

平成 21 年

2月 号

Vol. 71

次回の田尻便りは  
3月1日発行予定!

向春の候 田尻は雪

です。朝日が雪に反射し痛いほどまぶしい中、男衆は皆、雪かきに追われていきます。

さて先月末、大崎市でラムサールフェスティバルが開催されました。国際的に重要な湿地と指定されるラムサール登録地。その意義と責任を再確認しました。

1月31日は、朝から娘の幼稚園のお遊戯会でした。3匹の子ぶたの戯で、



みんな子ぶたの役をやったがために、他の子に役をゆずって不本意な熱演したせいでした。

〔ラムサール3兄弟〕

宮城県北部にはラム

サール条約登録地が3つもあります。このような場所は世界でも類を見ません。この3箇所の登録の歩みは、実は大変意義深いものです。

伊豆沼・内沼は、85年に日本で2番目にラムサール登録されました。その頃、人は環境を破壊するものとされ、沼の近くの住民が転居を余儀なくされるといった歴史がありました。

その20年後、蕪栗沼が周辺水田と共に登録されました。人は賢明な利用によって自然と共生できる、それが田んぼなのだ、世界に認められたのです。

そして昨年、この地域なら大丈夫だろうという世界の信頼のもと、化女沼がスピード登録されました。この歴史は日本への世界の信頼の歴史でもあり、水田の世界的な保全活動の

第一歩でもあるので、事後はラムサールフェスティバルに参加。主催者からのリクエストにより、子連れでパネルディスカッション(討論会)ライトの熱が強く、2人とも汗だくになりました。



## 未 暦 ~こめごよみ~

- 1月 6日
- 9日 米穀検査をしました
- 13日
- 20日
- 23日
- 27日
- 30日



農作業は、農閑期のためお休みです

## 嫁日記

1月30・31日は、毎年恒例ラムサールフェスティバル。今回は「若い農業者が描く自然と共存した農村の未来」のパネリストの出演依頼をいただきました。

\*\*\*

ところが、日にちと時間が娘の幼稚園のお遊戯会と重なったため、プログラムの

時間を午後に変更してもらい、朝から幼稚園でお遊戯会を見て、終わったら車でラムサールフェスティバルの会場まで移動することに。そんなときに限って、大雪と渋滞に見舞われる始末…。

\*\*\*

はらはらしながらも何とか間に合い、その安堵感で緊張もすることなく舞台に立つことができました(笑)。

絵と文 / 小野寺みか子。